株式会社コメリ 2026年3月期第1四半期 決算説明資料

(2025年4月1日~2025年6月30日)



https://www.komeri.bit.or.jp/







2025年7月22日東証プライム(8218)

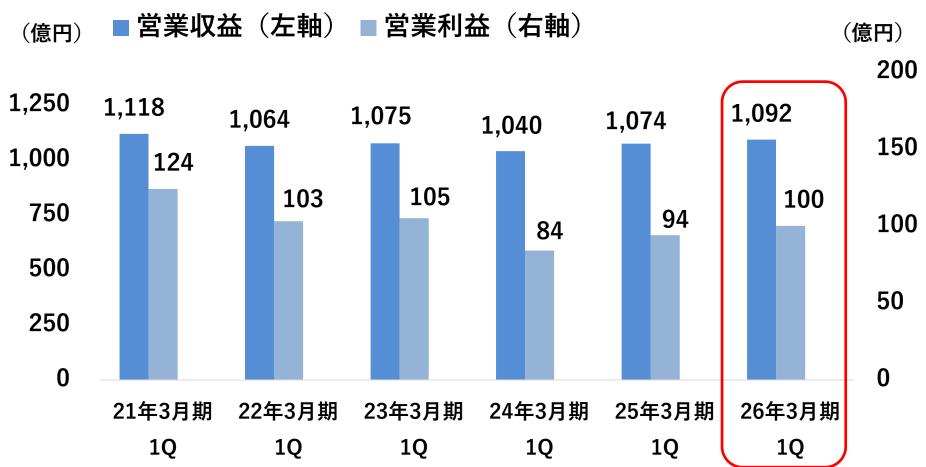
2026年3月期 第1四半期 決算実績 (連結)

(単位:百万円)

			(単位・日月日)
	当第1四半期 実績	営業収益比	前年比
営業収益	109,253	100.0%	101.7%
営業総利益	37,195	34.0%	102.9%
販売管理費	27,188	24.9%	101.8%
営業利益	10,007	9.2%	105.8%
経常利益	10,110	9.3%	104.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,882	6.3%	104.9%

営業収益・営業利益推移





- ・当社の主力カテゴリーである、農業資材の販売が堅調に推移。
- ・6月は平均気温が過去最高となり、冷房用品や遮光用品が堅調。

・コロナ特需に次ぐ営業収益を達成。

商品カテゴリー別実績



		2026年3月期第1四半期				
	売上金額	前年比	営業収益比	荒利益率	前年差率	
工具・金物・作業用品	18,669	102.5%	17.1%	42.3%	▲0.5	
リフォーム資材・エクステリア用品	15,251	99.3%	14.0%	29.2%	+0.3	
園芸・農業・ペット用品	42,300	101.1%	38.7%	29.8%	+0.8	
日用品・家電・カー・レジャー用品	18,369	102.8%	16.8%	25.2%	+0.3	
インテリア・家庭・オフィス用品	8,277	98.9%	7.6%	39.9%	+0.4	
燃料等	1,506	135.3%	1.3%	9.6%	▲0.6	
その他	3,838	106.1%	3.5%	100.0%	_	
ホームセンター事業計	108,214	101.7%	99.0%	34.1%	+0.4	

- ・作業シートや電材等の建設事業者向けの商品の販売が堅調。
- ・熱中症対策の義務化により、ファン付きウェア等が好調。
- ・除草剤・刈払機・防草シート等の雑草対策関連商品が堅調。

・カー用品のPBブランド「CRUZARD」が好調。

フォーマット別実績



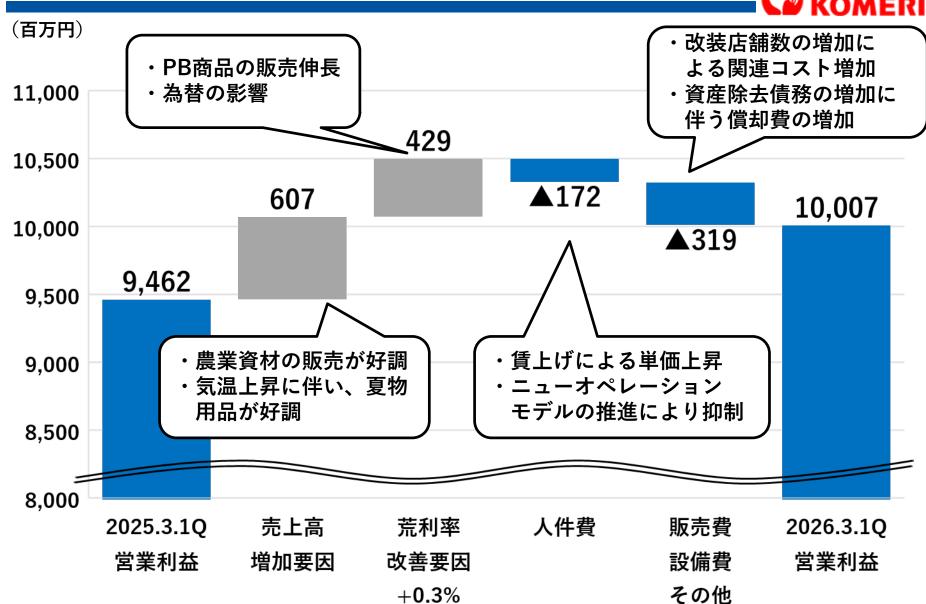
	2025年3月期 第1四半期		2026年3月期 第1四半期		
	売上 前年比	売上 既存比	売上 前年比	売上 既存比	
パワー	104.2%	102.5%	102.8%	100.6%	
PRO	136.3%	109.2%	135.1%	108.1%	
ハード&グリーン	102.4%	101.8%	100.2%	100.2%	
合計	103.4%	102.1%	101.6%	100.5%	

- ・パワーは冷房用品等の夏物関連商品が好調。
- ・PROは、作業シートや電材等の消耗資材や、熱中症対策の 義務化によりファン付ウェア等の販売が好調に推移。
- ・ハード&グリーンは、水稲資材を中心に農業者の購買が伸長。

4

営業利益増減要因





5

販売管理費



(単位:百万円)

	2026年3月期 第1四半期				
	実績	美績 前年比			
人 件 費	12,025	101.5%	+172		
販 売 費	3,325	99.7%	▲8		
設備費	8,873	101.7%	+149		
その他経費	2,962	106.4%	+178		
合 計	27,188	101.8%	+491		

- ・ニューオペレーションモデルにより人件費の増加を抑制。
- ・改装店舗数の増加に伴い、関連コストの増加。

連結貸借対照表



(単位:百万円)

		(羊)立・1				4・日刀口/
	科目	2025年6月末	2025年3月末	前期末増減	2024年6月末	前年増減
	流動資産	183,173	181,484	+1,688	182,618	+554
	うち 現金及び預金	16,704	16,342	+362	19,357	▲ 2,652
資	うち 商品	124,184	130,419	▲ 6,235	124,719	▲ 534
産の	固定資産	206,308	205,176	+1,131	195,871	+10,437
部	うち 有形固定資産	179,150	178,258	+892	168,001	+11,148
	うち 無形固定資産	9,155	9,120	+34	9,259	▲ 104
	資産合計	389,482	386,661	+2,820	378,490	+10,992
	流動負債	100,384	105,740	▲ 5,355	106,399	▲ 6,014
負	うち 短期有利子負債	16,505	22,613	▲ 6,108	17,929	▲ 1,423
債の	固定負債	37,065	34,604	+2,460	32,518	+4,547
部	うち 長期有利子負債	14,017	11,530	+2,487	14,228	▲210
	負債合計	137,450	140,345	▲ 2,894	138,917	▲ 1,467
	純資産合計	252,032	246,316	+5,715	239,572	+12,459
	負債・純資産合計	389,482	386,661	+2,820	378,490	+10,992

成長基盤投資 ~投資計画~



	2026年3月期 計画	> >	2026年3月期 第1四半期実績
新規出店	35店舗 130 億円	> >	1 _{店舗} 3.5 億円
既存店 改装等	売場面積の 10%強 30 億円	> >	21店舗実施 3 億円
流通 センター (非店舗)	センター新設 既存センター 機能拡充 120 億円	> >	センター新設 既存センター 機能拡充 0.4 億円
各種 システム投資	20億円	> >	4 億円
合計	300億円	> >	11億円









第1四半期の店舗数(出店状況)



■ 出店 店舗数計 1,229店舗(2025年6月末時点)

出店	合計	パワー	PRO	H & G
通期計画	35	8	8	19
第1四半期 実績	1	0	1	0

■改装

改装	店舗数	改装坪数
第1四半期 実績	21	約8,000坪
通期計画	約150	総売場面積 10%以上

- ・H&Gのプロトタイプの水平展開
- ・キープヤング 改装実施後 売上高約**10**%増

物流の強化



- ■関西エリアの出店強化と配送の効率化
 - ・現関西センターを移転拡張→当社最大規模の物流拠点へ
 - ・120億円投資のうちすでに約72億円支払済



<新関西流通センター 2026年春稼働予定>

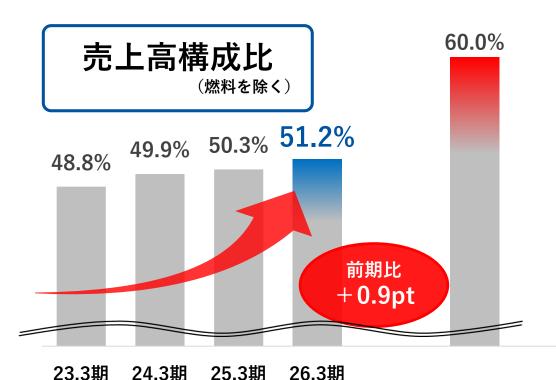
暮らしを守り・育てる商品開発



■ 1,200を超える店数が生む商品開発力

- 同じ商品であればどこよりも安く
- 同じ価格であればどこよりも良いものを

➡マス化により実現



世界のベストソースから調達

海外混載機能を保有 国内12カ所 物流センター

10 10 10 10

各カテゴリーブランドの強化



■ TVCM・SNS等を活用したブランドイメージの確立 PB売上高 前年同期比103.1%









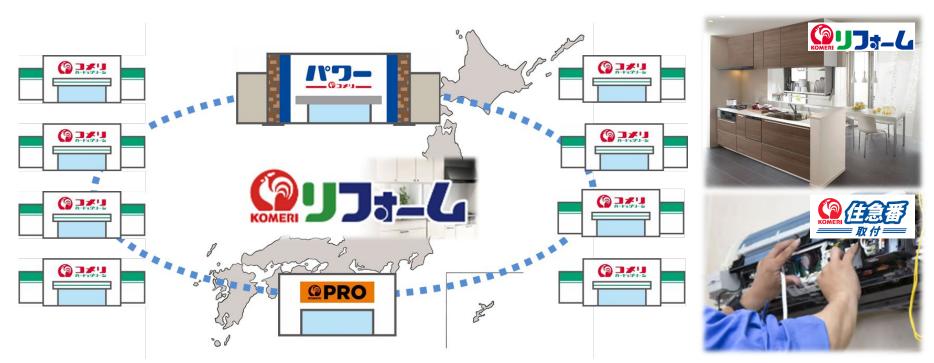


※2026年3月期1Qの新商品の例

リフォーム事業



- 1,200を超える店舗数を活かしたチェーンリフォーム
 - ・リフォーム事業は売上前期比**100.8**%
 - ・「住急番取付」「住急番サービス」は売上前期比109.0%
 - ・リフォームマイスター2級取得率81.4% (2025年6月末時点)

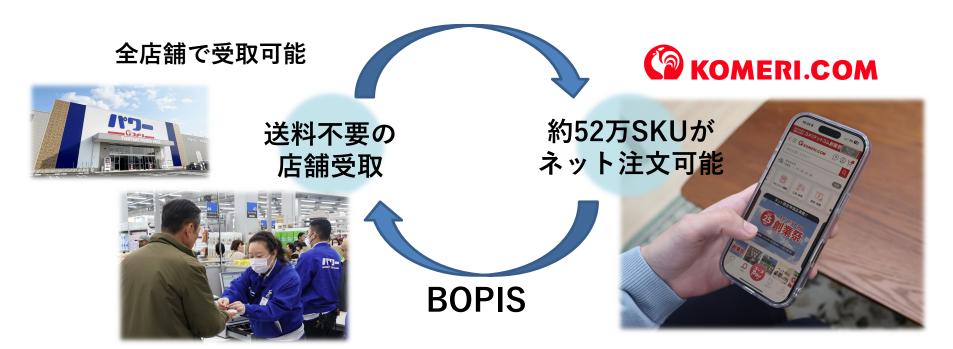


13

イーコマース事業



- ネットとリアルの融合
 - ・1,200を超えるリアル店舗の強みを活用
 - ·EC売上前期比115.8%、EC売上比率6.7%(前期比0.7%增)
 - ・EC注文商品の店舗受取比率は80%超



カード事業



- ■多様な決済ニーズに対応できる6種類のカードを発行
 - ・カード会員数537万人突破(前年同期比14万人増)
 - ・年間の購入金額に応じてポイント率を優遇するFSP施策

2025年10月1日より新たなFSP制度を導入



DXの取り組み



■ローコスト運営の拡大

- ・セルフレジ設置店舗は130店舗に拡大(2025年6月末時点)
- ・2025年6月より各種コード決済サービスの導入



<セルフレジ導入拡大>



<デジタルサイネージ>



<各種コード決済サービス>

農業分野の取り組み



■農業事業者の利便性向上

- ・2025年6月末時点で6JAとの協業関係にあり、 JAの商品を取り扱っている店舗は39店舗に拡大。
- ・秋の農業用品の早期予約サービスを新たに開始。



<JA山梨みらいとの協業開始セレモニー/2025年6月1日>



<秋の農業用品予約受付開始>

環境に配慮した商品開発





<秋田杉針葉樹合板等の認証材>



<認証材を使用した商品例>

- ・国産木材を使用した商品の拡販
- ・認証材や認証材を使用した商品開発の推進

社会貢献活動









<姫川・関川総合水防演習に参加(25年5月31日/新潟県糸魚川市)>

災害対策センター設立20年

- ・1,168団体との物資支援協定を締結(25年6月末時点)
- ・各自治体の「防災・減災」意識の向上に努めております。

2026年3月期業績予想



(単位:百万円)

	2026年3月期 第1四半期実績	前年比	2026年3月期 上半期業績予想	前年比	2026年3月期 業績予想	前年比
営業収益	109,253	101.7%	204,000	102.6%	391,000	103.1%
営業利益	10,007	105.8%	15,100	101.9%	23,500	104.9%
経常利益	10,110	104.7%	15,300	105.1%	23,700	106.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,882	104.9%	10,200	106.7%	14,600	106.4%

2025年4月22日に公表いたしました上半期および通期業績予想を据え置いております。



【見通しに関する注意事項】

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込とは異なる可能性があります。